



ア 地域枠医師の配置等について

(イ) 令和5年度以降の対応について

第1回医療対策協議会の振り返り

第1回神奈川県医療対策協議会
資料2 医師派遣を行う地域について

<承認事項>

医師偏在指標に基づき、県として特に医師派遣を行うべき地域（二次医療圏）を決定した。

↳ **県央、県西及び湘南東部地域**（医師偏在指標上、少数でも多数でもない区域）
（相模原、湘南西部、横須賀・三浦地域（全国数値を下回る））についても留意していくこととなった。）

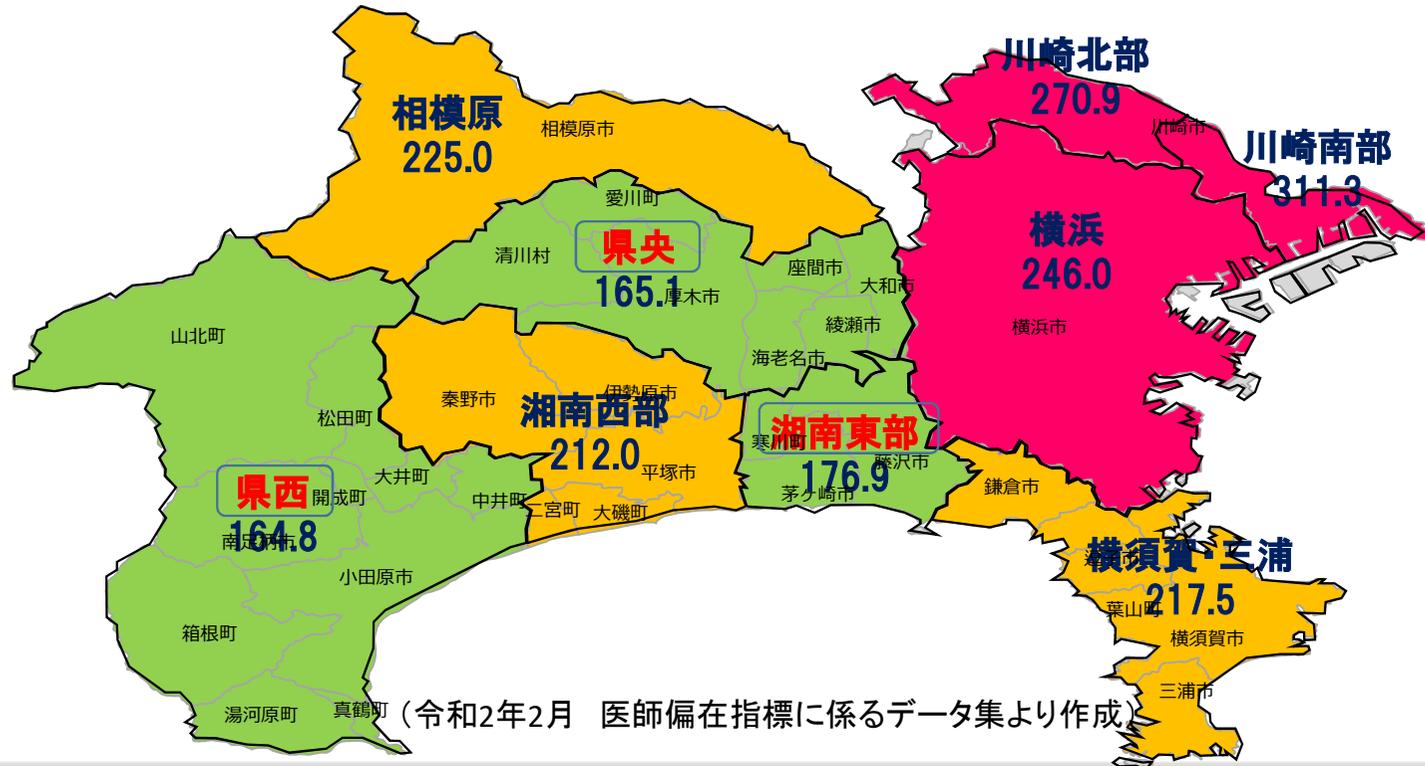
医師偏在指標(二次医療圏)
全国 239.8
神奈川県 230.9(順位26位)

多数区域(上位33.3%)

多数区域・全国数値を下回る

医師少数でも多数でもない区域

少数区域(下位33.3%)



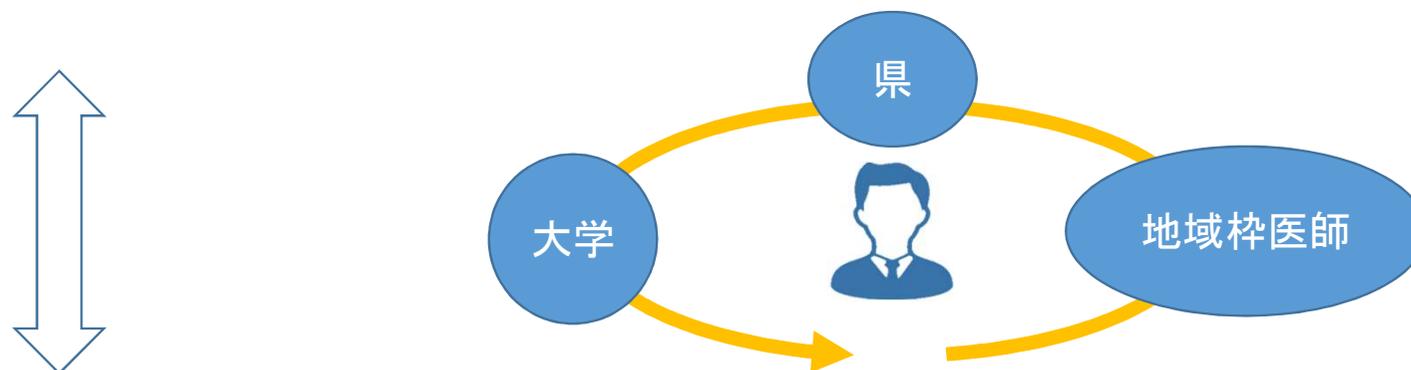
Kanagawa Prefectural Government

(令和2年2月 医師偏在指標に係るデータ集より作成)

医師派遣を効果的に行っていく上で今後必要なこと

① キャリアコーディネーターの配置

県の政策方針、大学医局の方針、地域枠医師の意向を調整し、各ステークホルダーの要望を踏まえ、派遣計画を企画・立案（地域枠医師のキャリア形成支援）



② キャリア形成プログラムの見直し

地域における医師不足や地域偏在の解消と、専門医の取得といった医師能力の開発・向上の2つを目的として、診療科別に義務年限中の就業先となる医療機関や研修過程等を規定する計画

① キャリアコーディネーターの配置

キャリアコーディネーターの概要

国指針により、キャリアコーディネーターに求められる業務内容と人物像が示された。

主な業務内容

- ① 対象医師の就業場所、就業状況等の要望聴取(個人面談)
- ② 大学等の研修プログラム責任者等と都道府県と対象医師の要望を調整した派遣計画の検討
- ③ 病院見学会や勉強会の補助
- ④ キャリア形成卒前支援プラン(R5～)の運営補助 等

求められる人物像

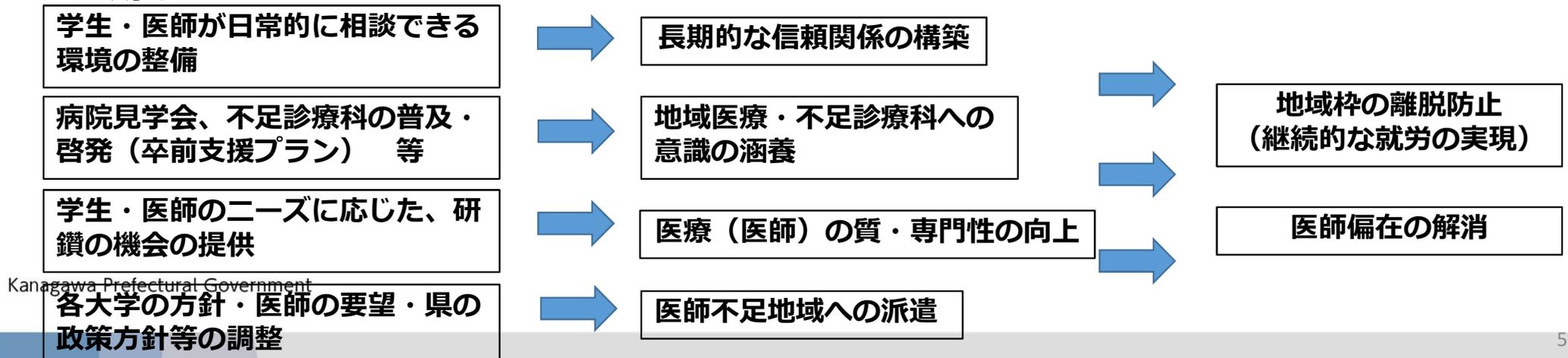
- ① 地域医療支援センターの医師等、学生の教育課程や医師の研修等に十分な見識がある者(大学が複数の場合は、複数人の配置が望まれる)
- ② 長期間(10年～15年程度)に渡り、対象医師及び学生との信頼関係の構築や大学等との調整ができることが望ましい

キャリアコーディネーターの役割・効果について

(1) CCの役割

時期	在学中	卒後(義務年限期間(9年))		
	キャリア卒前支援プラン	キャリア形成プログラム		
	1年～6年	1年～2年	3年～5年	6年～9年
	学生	臨床研修	専門研修	地域医療実践
業務内容	<ul style="list-style-type: none"> ・キャリアに関する日常的な相談・定例的な面談業務 ・医師不足医療機関等の状況の把握 ・医師を受け入れる医不足病院に対して、医師が意欲をもって着任できる環境整備への指導・助言 			
	<ul style="list-style-type: none"> ・病院見学会の実施・補助 	<ul style="list-style-type: none"> ・対象医師の就業場所等の要望や就業開始後の状況・要望の聴取 ・大学等の研修プログラム責任者等と都道府県と対象医師の要望を調整した派遣計画の検討 		

(2) CCの効果



② キャリア形成プログラムの見直し

キャリア形成プログラムについて（キャリア形成プログラム運用指針より抜粋）

【プログラムの概要】

- 医師不足地域の医師の確保と、医師不足地域に派遣される医師の能力開発及び向上を図ることが目的
- 適用を受ける医師は、一定の期間にわたり、診療領域等の定められた条件（コース）に従い、原則として当該都道府県内の医療提供施設で従事。
- 都道府県は、大学や臨床研修・専門研修責任者等とともに、養成課程や研修課程等を支援する計画を検討することとし、地域医療対策協議会において協議の調った事項に基づき、策定する。（対象医師の意見を聴取）

【プログラムの対象者】

- ① 地域枠で入学し、卒業した医師（横浜市立大学、聖マリアンナ医科大学、北里大学及び東海大学）
- ② 従事要件がある地元出身者枠で入学し、卒業した医師
- ③ 自治医科大学を卒業した医師
- ④ その他キャリア形成プログラムの適用について同意した医師

【プログラムのコース】

- 都道府県は、キャリア形成プログラムが対象医師の希望に対応したものとなるよう努めなければならない。
- このため、個々の対象医師の希望に対応可能となるよう、診療領域や就業先となる医療機関等の種別ごとに、複数のコースを設ける。（地域の診療所等に派遣中も専門医取得が可能なコース、大学院進学、海外留学コースなど）
- コースにおいて、取得可能な専門医等の資格や修得可能な知識・技術を明示することとする。
- また、基幹施設・連携施設における専門研修の期間等、専門医の研修プログラムと整合性に留意。

課題

- ① 医療機関のリスト化のみでプログラム化されていない
- ② 相対的に医師が不足する地域に医師を派遣できていない

現行のキャリア形成プログラム

卒後年	1～2年目	3～5年目	6～9年目
内容	臨床研修	専門研修	地域医療実践
選択可能病院	県内59病院	県内61病院 (基幹施設)	医師不足病院(※)へ派遣 ※ 地域枠医師の受入要望のある病院を記載 ※ 実施的に地域枠医師希望のまま決定

希望する医療機関を選択し、臨床研修を履修

基本的診療能力の獲得のため、専門医の取得を推奨

派遣受入希望医療機関リストから従事したい医療機関を選択
(原則2年の継続勤務(延長も可能))

専門研修基幹施設のプログラムを履修し、県内医療機関に配置

地域枠医師の志望理由を尊重し、医療対策協議会において派遣先の承認手続きを行う。

内科

臨床研修期間(2年間)		専門医研修期間(標準3年間)			地域実践標準4年(専門研修を希望しない場合は7年間)				
病院名(59病院)	医療圏	基幹施設名(43病院)	医療圏	基幹・連携施設名	医療圏2	医療機関名	病床数	受入希望理由(病院説明事項)	キャリア形成に係るメリット(病院説明事項)
横浜労災病院 昭和大学藤が丘病院 聖マリアノ医療科大学横浜市西部病院 横浜旭中央総合病院 菊名記念病院 汐田総合病院 昭和大学横浜市北部病院 済生会横浜市東部病院 済生会横浜市南部病院 横浜南共済病院 横浜東共済病院 横浜市立大学附属病院 横浜市立みなと赤十字病院 横浜市立大学附属市民総合医療センター 横浜中央病院 けいゆう病院 横浜医療センター 横浜市立市民病院 国際親善総合病院 戸塚共立第1病院 東戸塚記念病院 聖隷横浜病院	横浜	横浜労災病院 昭和大学藤が丘病院 昭和大学横浜市北部病院 昭和大学横浜市北部病院	横浜	菊名記念病院 横浜聖隷共済病院 横浜市立大学附属病院 横浜市立大学附属市民総合医療センター 聖マリアノ医療科大学病院 北里大学病院 北里大学東病院 昭和大学横浜市北部病院 菊名記念病院 国際親善総合病院 小田原市立病院 大船中央病院 日本顕聖病院 関東労災病院 川崎華病院 昭和大学藤が丘病院 横浜旭中央総合病院 横浜ホスピタル 川崎華病院 小田原市立病院 聖隷横浜病院	1401横浜北部	汐田総合病院	266	当院の診療圏(横浜市鶴見区)の人口が、引き続き高齢者を中心に増加しており、今後更なる医療需要を有する地域であるため。	地域に根ざした病院として、急性期・救急機能を備えながらも、回復期病床を充実させ、地域住民の健康を守ります。無差別・平等の地域包括ケアの拠点として、近隣の医療機関・施設と連携し、地域住民とともに歩んでいます。
					1401横浜北部	昭和大学藤が丘病院	584	当院は1975年の開院から40年以上が経過し、耐震化や医療の高度化に向けて再整備計画をすすめています。再整備にあたっては、2018年10月に昭和大学、横浜市、東急電鉄の三者で「藤が丘駅周辺の新たなまちづくりの推進に関する協定」を締結し、駅前施設・公園・病院が一体となったまちづくりに取り組むことになりました。そのような状況下で今後ますます当院に対する期待が高まる事が予想され、その期待に応えるためにもより多くの優れた医師を養成したいと考えているからです。	当院は大学附属病院としての高度な医療水準を保ちつつ、急性期医療から難病、リハビリテーションまで様々な疾患を多数診療しています。そのため多彩な症例を数多く経験することができます。大学病院でありながらも各診療科間・各部門間の垣根が低く、コミュニケーションがとりやすい環境の中で患者さん中心のチーム医療を実践しています。
								当院は横浜市東部地域の中核病院です。救命救急センター、	鶴見区、神奈川区の地域中核病院で、救命救急センター中心に24時間365日応需のER型救急医療を提供しています。多数の症例を経験することができ、若い医師の育成ができると考えています。

今後のキャリア形成プログラムの方針（案）（令和6年度から適用）

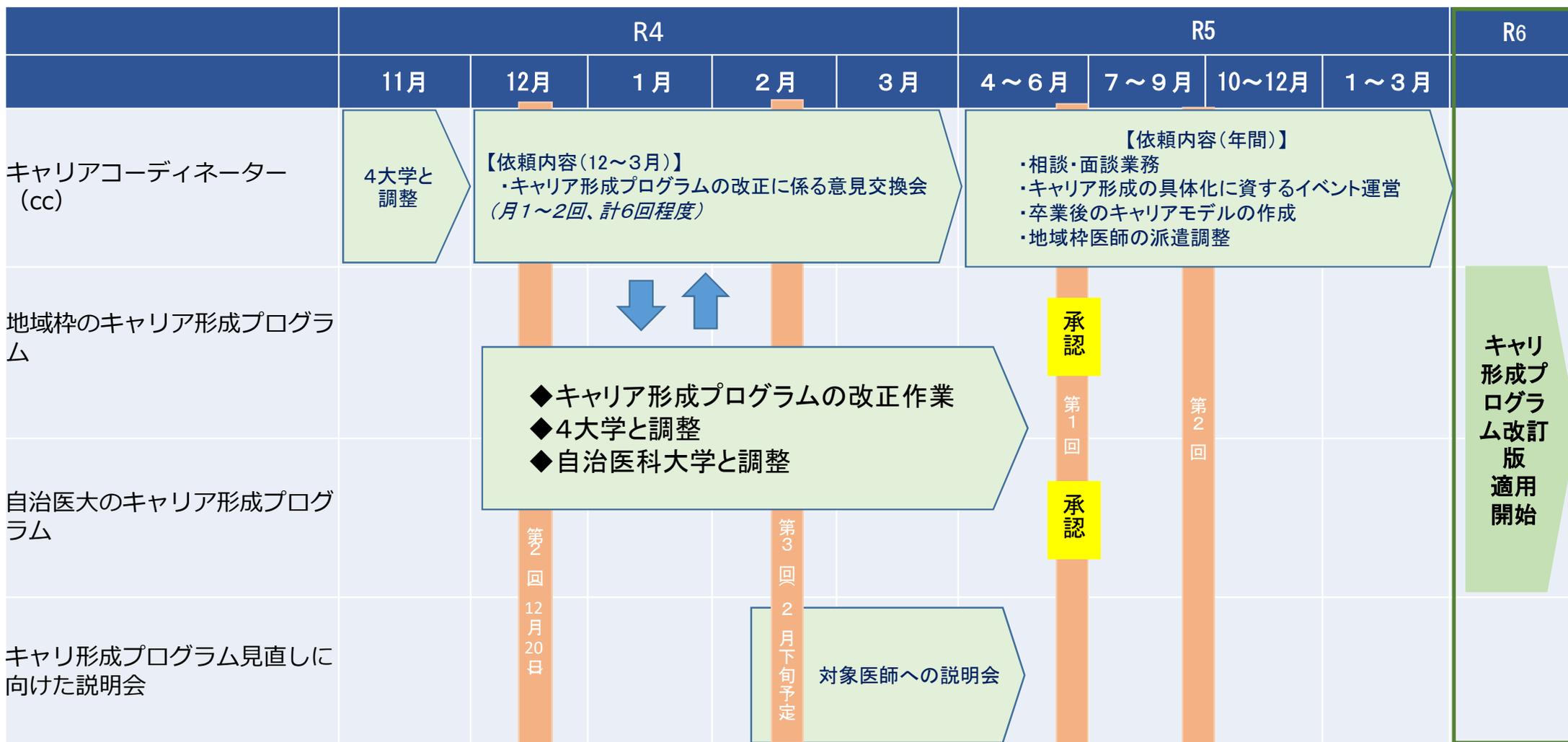
○ 養成課程や研修課程等に配慮しつつ、地域医療への従事、専門領域についてのキャリア形成が図れるよう、円滑に推進できるプログラムであることが望ましい。

（例）地域医療重視

年数	2年間	3年間	義務履行状況により変動
内容	臨床研修	専門研修	地域医療実践
選択可能 病院	県内59病院	3年間も義務年限に含む	相対的医師不足地域の病院へ派遣 従事可能な医療機関の要件も県で設定

今後のスケジュール

・医療対策協議会



説明は以上です。